

泉佐野市青年団協議会との意見交換会

平成25年11月19日(火)に泉佐野市青年団協議会の代表の皆様との意見交換会を実施しました。

市民の皆様は青年団と聞いたら、真っ先に「だんじり祭り」を想像される方が多いと思いますが、意見交換をすることによって、そのイメージとはまた違う素晴らしい取り組みをされていることがわかりました。子どもを対象にしたものや国際交流など非常に多くの取り組みがあるのですが、今回は特に力を入れている2点をご紹介します。

1. 農業体験活動「田んぼの学校」

これは、子どもたちに農業体験をしてもらうだけではなく、食べ物の大切さや命の大切さを伝えたいという想いで開催しています。合鴨農法も取り入れ、収穫したお米とともに合鴨をさばいて食べます。募集開始後すぐに定員を超える申し込みがあり、毎回100人を超える参加者が集まるそうです。

2. サンタの宅急便

これは、お家の方から事前に預かったプレゼントをサンタクロースに扮した青年団員が各家庭に届けるという企画です。子どもたちに夢を与えたいという想いで取り組まれているようですが、大変喜ばれる声が多く、自分たちのためにもなる、子どもたちとのふれあいを通じて泉佐野市を「いい街」にしたいと目を輝かせてお話いただきました。

また、下記のようなご意見もいただきました。

- ◇ 泉佐野市内でもっと活動したいのに、友人たちがどんどん市外に出て行ってしまふ。市内にもっと受け皿があればいいと思う。
- ◇ イベントの広報やプレスリリースに協力していただけると有難い。
- ◇ 泉佐野市がどこを向いているのかわかりにくい。財政が悪くても工夫をして頑張ってほしい。青年団も少ない予算で工夫をしてできていることが多くある。

また、人と人とのつながりが希薄化しつつあるという議会からの問いかけに対し、町内のつながりが高校生頃で途切れてしまうことや、自分の町にだんじりがないことから、

青年団を自分で立ち上げて活動を始めたという方もおられ、大変参考になる事例も教えていただきました。

20歳前後の若い青年団の方々が、町のだんじりだけでなく、泉佐野市や子どもたちのためにいいことをしたいと純粋に頑張っておられる姿に、私たち議会は感動させられました。

泉佐野市議会では各種団体様からの意見交換会のお申し込みも随時受け付けております。詳しくは市議会HPをご覧くださいか、議会事務局へお問い合わせください。